



平成28年10月17日

各位

上場会社名 株式会社 エイジア
 代表者 代表取締役 美濃 和男
 (コード番号 2352)
 問合せ先責任者 専務取締役 中西 康治
 (TEL 03-6672-6788)

平成29年3月期第2四半期連結累計期間の 業績予想値の修正に関するお知らせ

当社は、平成28年10月17日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年5月10日に開示した平成29年3月期第2四半期累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)の業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	565	75	80	50	24.30
今回修正予想(B)	595	105	108	68	33.05
増減額(B-A)	30	30	28	18	
増減率(%)	5.3	40.0	35.0	36.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	541	98	101	66	33.92

修正の理由

売上高につきましては、ライセンス販売に関係する大型のカスタマイズ案件が計画以上に伸長したこと、コンサルティングサービスを手掛ける子会社の株式会社FUCAが大型案件受注により計画以上に伸長したことが主因となり、前回発表の業績予想を上回る見込みとなりました。なお、クラウドサービスや新製品関連はほぼ計画通りに進捗いたしました。

利益につきましては、上記の売上高増加要因に加えてアプリケーション事業に掛かる仕入外注費を内製により低減できたこと、クラウドサービスの提供基盤となるサーバー等のインフラ増強投資が効率化できたことが主な要因です。

なお、通期の業績予想につきましては、現時点では不確定要素を多く含んでいるため、前回(期初)の通期業績予想である売上高1,265百万円、営業利益265百万円、経常利益270百万円、親会社株主に帰属する当期純利益180百万円を据え置くことといたしますが、今後の業績推移に応じて修正が必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

以上